

住民意向調査速報版（大熊町、双葉町）の公表について

大熊町、双葉町の住民を対象とした住民意向調査結果を取りまとめました。

1. 調査概要

大熊町

調査主体	復興庁、福島県、大熊町
調査対象	全世帯主（5,353世帯）
実施期間	9月19日～10月3日
回答者数	2,825世帯（回収率52.8%）

双葉町

調査主体	復興庁、福島県、双葉町
調査対象	全世帯主（3,371世帯）
実施期間	9月19日～10月3日
回答者数	1,738世帯（回収率51.6%）

2. 調査結果のポイント

別紙1、2のとおり

本件連絡先
（原子力災害復興班）担当：石川、中島
電話：03-5545-7369（直通）

大熊町調査結果のポイント

- ・復興公営住宅のニーズ把握、町の復興計画検討のための基礎的情報収集等を目的に実施。(記名式)
- ・復興庁、福島県、大熊町の共同調査は4回目。

(1) 復興公営住宅の入居意向

入居希望※	17.3% (490 世帯)
現時点では判断できない	18.5% (523 世帯)
入居を希望しない	61.6% (1,740 世帯)

※ 「既に当選または入居が決定している」、「入居の申し込み中である」、「今後、入居申し込みしたい」の合計値

(2) 復興公営住宅の入居に当たり希望する居住地 (上位3市)

いわき市	51.6% (253 世帯)
会津若松市	16.5% (81 世帯)
郡山市	13.5% (66 世帯)

※ 「復興公営住宅の入居に当たり希望する居住地」の割合は、「1世帯目」と「2世帯目」との合計値

(3) 避難指示解除後の帰還の意向 (現時点)

戻りたいと考えている (将来的な希望も含む)	13.3% (8.6%)
まだ判断がつかない	25.9% (19.8%)
戻らないと決めている	57.9% (67.1%)

※ (カッコ)書きは前回調査(H25.10)結果

(4) 帰還時期 (帰還まで待てる年数)

3年以内	19.7%
5年以内	20.3%
10年以内	14.4%
帰れるまで待つ	41.9%

※ 避難指示解除後の帰還の意向(現時点)で「戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)」と回答した方のみ回答

(5) 帰還を判断する上で必要な情報 (上位5項目)

道路、鉄道、学校、病院などの社会基盤(インフラ)の復旧時期の目途	69.8%
放射線量の低下の目途、除染成果の状況	57.2%
原子力発電所の安全性に関する情報(事故収束や廃炉の状況)	45.2%
中間貯蔵施設の情報	43.4%
避難指示解除となる時期の目安に関する情報	42.9%

※ 避難指示解除後の帰還の意向(現時点)で「まだ判断がつかない」と回答した方のみ回答

双葉町調査結果のポイント

- ・復興公営住宅のニーズ把握、町の復興計画検討のための基礎的情報収集等を目的に実施。(記名式)
- ・復興庁、福島県、双葉町の共同調査は3回目。

(1) 復興公営住宅の入居意向

入居希望※	14.4% (251 世帯)
現時点では判断できない	20.9% (364 世帯)
入居を希望しない	61.0% (1,061 世帯)

※ 「既に当選または入居が決定している」、「入居の申し込み中である」、「今後、入居の申し込みをしたい」の合計値

(2) 復興公営住宅の入居に当たり希望する居住地 (上位3市)

いわき市	56.2% (141 世帯)
郡山市	17.1% (43 世帯)
白河市	10.4% (26 世帯)

※ 「復興公営住宅の入居に当たり希望する居住地」の割合は、「1世帯目」と「2世帯目」との合計値

(3) 避難指示解除後の帰還の意向 (現時点)

戻りたいと考えている (将来的な希望も含む)	12.3% (10.3%)
まだ判断がつかない	27.9% (17.4%)
戻らないと決めている	55.7% (64.7%)

※ (カッコ)書きは前回調査(H25.10)結果

(4) 帰還時期 (帰還まで待てる年数)

3年以内	22.0%
5年以内	19.2%
10年以内	11.7%
帰れるまで待つ	42.1%

※ 避難指示解除後の帰還の意向(現時点)で「戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)」と回答した方のみ回答

(5) 帰還を判断する上で必要な情報 (上位5項目)

道路、鉄道、学校、病院などの社会基盤(インフラ)の復旧時期の目途	67.6%
放射線量の低下の目途、除染成果の状況	55.5%
原子力発電所の安全性に関する情報(事故収束や廃炉の状況)	47.8%
中間貯蔵施設の情報	47.4%
避難指示解除となる時期の目安に関する情報	46.2%

※ 避難指示解除後の帰還の意向(現時点)で「まだ判断がつかない」と回答した方のみ回答